

平成23年度 学校経営計画及び自己評価計画書

石川県立田鶴浜高等学校

学校長 南 龍 保

1 教育目標

地域の医療・福祉に貢献できる有為な人材の育成

- ・人を尊び、自らも健全にたくましく生きる
- ・人を慈しみ、自らも技術の向上を図る
- ・人を愛し、自らも豊かな感受性を持つ

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 生徒は、看護・福祉への高い志を抱いて入学してくるが、最後までその志を持ち続けることが出来るよう、継続的な支援を必要とする。
- ② 多くの専門知識・技術を習得する上で、生徒自らが意欲的に学ぶ姿勢を身に付けていけるよう、組織的な指導体制が求められている。
- ③ 看護・福祉系の専門高校として、生徒の体力向上及び健全な生活習慣の確立を、より一層充実させていく必要がある。
- ④ 健康福祉科への志願者は、減少傾向に歯止めがかかったとは言えず、生徒募集等のさらなる取組強化を図っている。
- ⑤ 地元への進路・就職支援体制の充実により、地域の医療機関・福祉施設等への就職者が増加している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 自ら学ぶ姿勢を身につけ、看護師・介護福祉士になるための専門知識・技術を習得していくと共に、正しい職業観を確立する。
- ② 看護師や介護福祉士に求められる資質を身につけ、心身共に逞しく生きる力を培う。
- ③ 自律の精神を養うと共に、他者を尊重する「思いやりの心」を育む。
- ④ 地域の歴史・伝統・文化について学び、ふるさとを愛する心を涵養し、地域の医療・福祉に貢献する意識を高める。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 教職員としての使命を自覚し熱意を持って生徒に関わると共に、保護者・地域・実習先と連携し、信頼関係を構築する。
- ② 全教職員が学校運営への参画意識を持ち、目標管理に基づく教育活動を展開することにより、学校の教育力を高める。
- ③ 生徒・保護者及び地域のニーズに積極的に応え、学校の説明責任を果たし、特色ある学校づくりを推進する。

3 今年度の重点目標

- ① 高い専門知識と深い生徒理解に裏打ちされた教育実践に取り組めるよう、教師の資質向上に努める。
- ② 個に応じた学習指導により、看護師・介護福祉士国家試験合格率100%を目指す。
- ③ 地域の医療機関・福祉施設等を支える人材育成について、本校の大きな役割や高い実績の啓発に努め、志願者の増加に繋げる。
- ④ 部活動やボランティア活動等の課外活動を推奨し、心身の調和的な発達並びにコミュニケーション力向上を図る。